

## 令和3年2月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

### 1. 清水港

輸出総額は1,597億円（対前年同月比6.0%の増加、比率ベース：4ヵ月連続の増加）、輸入総額は763億円（同19.9%の増加、2ヵ月ぶりの増加）であった。差引額は834億円（同4.1%の減少）の輸出超過で、4ヵ月ぶりの減少となった。

品目別では、輸出は「二輪自動車類」、「自動車の部分品」、「非金属鉱物製品」などは減少したものの、「無機化合物」、「原動機」、「手道具類及び機械用工具」などが増加した。輸入は「液化天然ガス」、「無機化合物」、「紙類及び同製品」などは減少したものの、「絶縁電線及び絶縁ケーブル」、「大豆」、「がん具及び遊戯用具」などが増加した。

地域別では、輸出は「アジア」が増加、「アメリカ」、「EU」は減少した。輸入は「アジア」、「アメリカ」が増加、「EU」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
清水港	1,597億円	+6.0%	763億円	+19.9%	834億円	▲4.1%
	4ヵ月連続の増加		2ヵ月ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 無機化合物	52億円	+505.5%	輸入	増加品目	(1) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	39億円	+165.2%
		(2) 原動機	215億円	+12.1%			(2) 大豆	20億円	253倍
		(3) 手道具類及び機械用工具	12億円	+71.5%			(3) がん具及び遊戯用具	20億円	+876.8%
	減少品目	(1) 二輪自動車類	125億円	▲10.0%		減少品目	(1) 液化天然ガス	51億円	▲27.0%
		(2) 自動車の部分品	119億円	▲10.0%			(2) 無機化合物	4億円	▲69.0%
		(3) 非金属鉱物製品	8億円	▲50.9%			(3) 紙類及び同製品	11億円	▲37.6%
主要地域増減	アジアが増加、アメリカ、EUは減少				主要地域増減	アジア、アメリカが増加、EUは減少			

（参考）ドルレートは、104.51円（前年同月比4.6%、4.99円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

## 2. 田子の浦港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額 (▲は輸入超過)	伸率
田子の浦港	7億円	▲1.3%	19億円	+5.4%	▲12億円	+9.9%
	2ヵ月ぶりの減少		2ヵ月ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 精油・香料及び化粧品類	130百万円	+129.2%	輸入	増加品目	(1) 石炭	818百万円	+71.6%
		(2) 写真用・映画用材料	347百万円	+12.5%			(2) 有機化合物	299百万円	+96.9%
		(3) ポンプ及び遠心分離機	23百万円	+40.9%			(3) 非金属鉱物製品	13百万円	全増
	減少品目	(1) 金属鉱及びびくず	—	全減		減少品目	(1) パルプ	139百万円	▲60.5%
		(2) 無機化合物	41百万円	▲31.4%			(2) とうもろこし	525百万円	▲16.0%
		(3) 糖類及び同調製品・はちみつ	—	全減			(3) 魚介類及び同調製品	8百万円	▲92.4%
主要地域増減	アメリカ、アジアが減少、EUは増加				主要地域増減	アメリカ、アジアが増加、EUは減少			

## 3. 御前崎港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額 (▲は輸入超過)	伸率
御前崎港	338億円	+27.9%	19億円	+49.7%	320億円	+26.8%
	8ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	16,108百万円	+23.6%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	899百万円	+142.0%
		(2) 無機化合物	1,995百万円	+74.8%			(2) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	319百万円	+94.0%
		(3) 自動車の部分品	4,750百万円	+21.7%			(3) 染料・なめし剤及び着色剤	112百万円	+167.1%
	減少品目	(1) 楽器	1,884百万円	▲15.7%		減少品目	(1) 調製石油添加剤	173百万円	▲38.5%
		(2) 二輪自動車類	637百万円	▲29.8%			(2) 非金属鉱物製品	—	全減
		(3) 運動用具	114百万円	▲49.1%			(3) 有機化合物	32百万円	▲41.1%
主要地域増減	EU、アジアが増加、アメリカは減少				主要地域増減	アジア、EUが増加、アメリカは全減			

## 4. 静岡空港

輸出入の実績なし